

請求の趣旨及び原因

請求の趣旨

- 1 金 _____ 円(下記請求の原因 4 の残額)
- 2 (上記金額, 上記金額の内金 _____ 円)に対する
(支払督促送達日の翌日, 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
から完済まで, 年 _____ %の割合による遅延損害金 _____ 請求しない
- 3 金 _____ 円(申立手続費用)

請求の原因

- 1 債権者は, _____ を業とするものである。
債権者は, 下記仕事を完成し, 債務者は下記の請負代金を支払う。
- (1) 請負契約年月日 _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (2) 請負内容

- (3) 遅延損害金の定め あり (年 _____ %) なし
- 2 債権者が上記仕事を完成した日 または 目的物を引渡した日
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 3 請負代金の支払期日 (債権者が目的物の引渡をしたのと同時に支払う
 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 定めていない
(催促による支払期日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
 _____)

4

請 負 代 金 額	支 払 済 み の 額	残 額
円	円 (最後に支払った日 ・ ・)	円

※ 項目を選択する場合には, 欄に「✓」を付してください。

記載例

[請負代金]

A4判の用紙で作成してください(左端3cm程度の余白をとってください)。

捨

請求の趣旨及び原因

請求の趣旨

- 金 **1,500,000** 円(下記請求の原因 4 の残額)
- (上記金額, 上記金額の内金 円) に対する
(支払督促送達日の翌日, **令和2年10月1日**)
から完済まで, 年 **3** %の割合による遅延損害金 請求しない
- 金 **00000** 円(申立手続費用)

請求の原因

- 債権者は, **建築業** を業とするものである。
債権者は, 下記仕事を完成し, 債務者は下記の請負代金を支払う。
(1) 請負契約年月日 **令和2年4月1日**
(2) 請負内容

下記の物件について建築請負契約を締結した。	
目的建物	木造瓦葺2階建居宅 (住所・・・・)
工期	令和2年6月1日から令和2年8月31日まで

(3) 遅延損害金の定め あり (年 %) なし
- 債権者が上記仕事を完成した日 または 目的物を引渡した日
令和2年9月1日
- 請負代金の支払期日 (債権者が目的物の引渡をしたのと同時に支払う
 令和2年9月30日
 定めていない
(催促による支払期日 **令和 年 月 日**)
)
- | 請負代金額 | 支払済みの額 | 残 額 |
|--------------------|--|--------------------|
| 3,500,000 円 | 2,000,000 円
(最後に支払った日
2・9・15) | 1,500,000 円 |

※ 項目を選択する場合には, 口欄に「✓」を付してください。

請求の趣旨
◎1項は「請求金額」
◎2項は「遅延損害金」
◎3項は「申立手続費用」

※遅延損害金を請求しない場合は,
[請求しない]の口欄に「✓」を

※契約内容について記載し
てください

※仕事の内容は, できるだけ
詳しく記入してください。

※支払期日について記載し
てください

※一覧表に
【請負代金額】
【支払済みの額】
【残 額】
を記載してください

(注) 遅延損害金は, 仕事を完成し債務者に引渡した日の翌日, または支払期日がある場合はその期日の翌日が起算日になります。